

平成31年に

木のまちづくりに役立つ

JAS構造材利用拡大事業、 外構部の木質化対策支援事業（林野庁補助事業） が実施されます。



千葉県立安房高等学校 柔剣道場 写真 水谷綾子 協力 山田憲明構造設計事務所 美建設計

「木のまちづくり」は地球温暖化防止に貢献

木材は、人と環境にやさしい資材です。

木材は地球温暖化の主な原因である大気中の二酸化炭素を固定する働きがあります。

「木のまちづくり」は地球温暖化防止に貢献しており、住みやすい暮らしを支えます。

私たちの住む街や日々の生活で沢山の木材・木製品を使うことによって、

環境にやさしい「木のまちづくり」をめざしましょう。

JAS構造材利用 拡大事業

非住宅の建築に、品質・性能が 明確なJAS製品を

JAS製材品は、品質・性能を明らかにして出荷された構造材です。この製品は、「日本農林規格等に関する法律」（JAS法）に基づき認証されたJAS工場で品質管理及び格付のための検査・試験を行い消費者の皆様提供されており、安心してお使いいただけます。

外構部の木質化の 支援事業

塀や柵などの外構部に木を使う ことで安全で美しい街並みを

木塀、木柵などの外構部の木質化は、美しい街並みの景観、安全な通学路の確保、災害復興、防音対策などの生活環境の改善に効果を発揮します。住宅、公共施設、農業分野などでの活用により、多様な恩恵が受けられます。